

ONE WORLDシリーズが設定している小・中5年間のCan-Doリスト

(February, 2025)

	令和6年度版ONE WORLD Smiles CAN-DOリスト		令和7年度版ONE WORLD English Course 教科書 後見返し掲載「Can-Do 自己チェックリスト」		
	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
聞くこと	<p>① ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などを参考にしながら、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。</p> <p>② ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などを参考にしながら、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、日付、時刻、地名、季節など具体的な情報を聞き取ることができる。</p> <p>③ ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などを参考にしながら、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。</p>	<p>① ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などを参考にしながら、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。</p> <p>② ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などを参考にしながら、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、日付、数、曜日など具体的な情報を聞き取ることができる。</p> <p>③ ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などを参考にしながら、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。</p>	<p>① はっきり話してもらえば、天気や持ちものの連絡など自分が必要なことを聞いて、理解することができる。</p> <p>② はっきり話してもらえば、話し手が伝えたいことや求めていることを理解することができる。</p>	<p>① 説明のなかから、自分に直接関連する情報に注意して聞き取ることができる。</p> <p>② 案内などを聞いて、特に大切な部分の情報を正確に聞き取ることができる。</p>	<p>① 社会的な話題であっても、はっきりと話されれば、概要や要点を理解することができる。</p> <p>② 話し手の主張や、話し手が特に伝えたいことを理解することができる。</p>
読むこと	<p>① サポートがあれば、活字体で書かれたアルファベットの形を識別し、名前の綴りなどの大文字及び小文字を見て、その名称を発音することができる。</p> <p>② サポートがあれば、掲示や絵本、イラスト、写真などの言語外情報を伴って示された簡単な語句や基本的な表現を推測して読み、その意味が分かる。</p>	<p>① 活字体で書かれたアルファベットの形を識別し、大文字及び小文字を見て、その名称を発音することができる。</p> <p>② 掲示や絵本、イラスト、写真などの言語外情報を伴って示された簡単な語句や基本的な表現を推測して読み、その意味が分かる。</p>	<p>① 日記やウェブサイトなどの短い文章を読んで、文章の大まかな内容を理解することができる。</p> <p>② 物語などを読んで、先の展開を考慮するなどして楽しみながら、話のあらましを理解することができる。</p>	<p>① 説明文などを読んで、概要や要点を理解することができる。</p> <p>② ポスターなどを読んで、自分に必要な情報を読み取ることができる。</p> <p>③ 社会的な話題の文章を読んで、大まかな内容を理解することができる。</p>	<p>① 社会的な内容を含む文章を読んで、できごとの経緯や書き手が伝えたいことを理解することができる。</p> <p>② 物語などを読んで、展開を理解して内容を把握することができる。</p>
話すこと 【やり取り】	<p>① サポートがあれば、基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたり断ったりすることができる。</p> <p>② サポートがあれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。</p> <p>③ サポートがあれば、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。</p>	<p>① 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたり断ったりすることができる。</p> <p>② 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。</p> <p>③ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。</p>	<p>① 相手が話した内容について、関連する質問をすることができる。</p> <p>② 相手の質問に対して、必要に応じて情報を加えて応答することができる。</p> <p>③ 身近な話題であれば、あいづちをうちながら、会話を続けることができる。</p>	<p>① 知らない語句があっても、別の表現を使うなどしながら会話を続けることができる。</p> <p>② 相手の理解を確認しながら、工夫して言いたいことを伝えることができる。</p>	<p>① 自分や相手の経験と結びつけて、会話を続けることができる。</p> <p>② 社会的な話題であっても、考えたことや感じたことについて質問や応答をすることができる。</p>
話すこと 【発表】	<p>① サポートがあれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、実物や写真、イラスト、補足資料などを見せながら話すことができる。</p> <p>② サポートがあれば、自分のことについて、伝えようとする内容を選んだり順番を決めたりするなど整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。</p> <p>③ サポートがあれば、身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を選んだり順番を決めたりするなど整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。</p>	<p>① 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、写真やイラスト、補足資料などを見せながら話すことができる。</p> <p>② 自分のことについて、伝えようとする内容を選んだり順番を決めたりするなど整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。</p> <p>③ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を選んだり順番を決めたりするなど整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、既習表現と関連付け、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。</p>	<p>① 準備をすれば、人物や調べたことなどについて、短いスピーチを行うことができる。</p> <p>② 自己紹介やほかの人がしていることについての説明などを、即興で行うことができる。</p> <p>③ 聞いたり読んだりして把握した内容を参考にして、自分の考えをほかの人に口頭で伝えることができる。</p>	<p>① 身近なものや人物について、その特徴などを即興で相手に説明することができる。</p> <p>② メモをもとに、自分の考えや希望などを相手に伝えることができる。</p> <p>③ 読んだ内容を、絵や図などを参考にしながら、相手に伝えることができる。</p>	<p>① 準備をすれば、聞き手を説得するスピーチやプレゼンテーションを行うことができる。</p> <p>② さまざまな話題について、即興で自分の考えを述べることができる。</p> <p>③ 教科書の内容について、自分で調べたことを加えるなどして、事実や感想を述べることができる。</p>
書くこと	<p>① サポートがあれば、大文字、小文字を高さや形を意識させながら正しく活字体で書くことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写したり、語順を意識しながら基本的な表現を書き写すことができる。</p> <p>② サポートがあれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。</p>	<p>① 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写したり、語順を意識しながら基本的な表現を書き写すことができる。</p> <p>② 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。</p>	<p>① 自分のことについて、日記、手紙、スピーチ原稿などの短い文章でまとめることができる。</p> <p>② 聞いたり読んだりして把握した内容を、短い文章でまとめることができる。</p> <p>③ 考えを整理して、短いスピーチ原稿を書くことができる。</p>	<p>① 調べたことや自分の考えを整理して、まとまりのあるスピーチ原稿を書くことができる。</p> <p>② 自分の経験や感想を、読み手にわかりやすく書くことができる。</p> <p>③ 教科書の文章に、自分で考えた英文を加えて書き、話を発展させることができる。</p>	<p>① 理由や例を挙げて、相手に説明する短い文章を書くことができる。</p> <p>② 構成を考えて、読み手にわかりやすいまとまりのある文章を書くことができる。</p> <p>③ 聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えを書くことができる。</p>